

**「IPS $\alpha$ パネル」を採用した地上・BS・110度CS デジタルハイビジョン液晶テレビなど  
「WOOD」シリーズ5機種を発売  
上下左右178度の広視野角で、斜めから見ても美しい液晶テレビのラインアップを強化**

日立製作所 ユビキタスプラットフォームグループ(グループ長&CEO：江幡誠)は、上下左右178度の広視野角を実現し、斜めから見ても美しい「IPS $\alpha$ パネル<sup>(※1)</sup>」を採用した地上・BS・110度CS デジタルハイビジョン液晶テレビ4機種と、37V型で世界最高解像度<sup>(※2)</sup>を持つ「1080ALIS パネル」を採用した地上・BS・110度CS デジタルハイビジョンプラズマテレビ1機種を9月から順次発売します。

「IPS $\alpha$ パネル」は、IPS(横電界)<sup>(※3)</sup>方式のTFT液晶で、見る方向や白から黒までの全階調での色調の変化が少なく、どこから見ても自然な画像を表示できる広視野角を実現しています。従来の液晶テレビと比較し、視野角を広く確保できることから、リビングルームでの多人数による視聴に適した家庭用テレビ向けの表示ディスプレイです。

今回、2006年5月に本格稼働を開始した株式会社 IPS アルファテクノロジー(取締役社長：米内史明)で製造されるパネルとしては初の37V型の「IPS $\alpha$ パネル」を採用することで、26V型以上のデジタルハイビジョン液晶テレビ「Wooo」の「IPS $\alpha$ パネル」採用モデルが、すでに発売済みの「W32L-HR9000」「W32L-H9000」の2機種を含めて6機種に拡充し、ますます多様化するお客様のニーズにお応えします。

また、37V型液晶テレビのうち、「W37L-HR9000」は、録画ができるテレビとして好評を得ているダブルデジタルチューナー搭載 HDD レコーダーを内蔵した機種です。高効率ストリーム圧縮技術である「XCodeHD<sup>(※4)</sup>」や日立独自のHDD制御技術「HPSM」を採用することにより、搭載している250GBの大容量HDDの約2倍にあたる500GB<sup>(※5)</sup>相当分、約50時間<sup>(※6)</sup>の長時間ハイビジョン録画を実現しました。HDDレコーダーを内蔵しているため、外部機器との接続は不要で、テレビのリモコンの録画ボタンを押すだけで、簡単かつ素早く番組を録画することができます。また、ダブルデジタルチューナーを搭載しているので、デジタルハイビジョン放送を観ながら、裏番組の録画も可能です。

さらに、全機種に共通して、ハイビジョン放送をより高画質に表現する画像解析や画像変換の処理を実現した「Picture Master HD」を採用し、映像のシーンに応じた最適なコントラストと豊かな色調を表現しています。また、HDMI<sup>(※7)</sup>端子を2系統装備しており、今後ますます本格化していくデジタル放送において、映像や音声をハイビジョン放送の美しさのまま楽しむことができます。

**■型式、価格及び発売日(地上・BS・110度CS ハイビジョン液晶テレビ・ハイビジョンプラズマテレビ)**

方式	画面サイズ	型式	発売日	希望小売価格	当初生産台数
液晶	37V型	W37L-HR9000	9月15日	オープン価格	10,000台/月
		W37L-H9000	9月25日	オープン価格	
	32V型	W32L-H90	9月1日	オープン価格	10,000台/月
	26V型	W26L-H90	9月1日	オープン価格	5,000台/月
プラズマ	37V型	W37P-H90	9月1日	オープン価格	10,000台/月

## ■開発の背景と意図

2006年12月までには、すべての都道府県で地上デジタル放送の実施が予定されており、今後薄型テレビ(液晶・プラズマテレビ)の需要はますます拡大し、2006年度は26V型以上の液晶テレビで約350万台、プラズマテレビで約80万台の需要が予想されています(当社推定))。

今回発売するシリーズは、拡大する薄型テレビ市場において幅広いお客様のニーズにお応えすべく、ラインアップの強化・拡充を積極的に図ったシリーズです。HDDレコーダー搭載のシリーズに、新たに37V型液晶テレビ「W37L-HR9000」を加え、好評のHDD内蔵「HR9000シリーズ」の販売をさらに強化していきます。さらに、ハイビジョンの高精細で美しい画質を手軽に楽しめる、「H90シリーズ」(「W32L-H90」、「W26L-H90」、「W37P-H90」)をラインアップに加えることで、日立「Wooo」シリーズのブランド力の強化を図っています。

## ■本文注記

\*1: 株式会社IPSアルファテクノロジー(取締役社長: 米内史明)が製造するIPS方式液晶パネルの名称

\*2: 37V型プラズマテレビの解像度において(2006年8月現在、日立調べ)

\*3: In-Plane-Switchingの略

\*4: カナダ(トロント)に本社を置くViXS Systems Inc.のHDトランスコード/トランスレートテクノロジー

\*5: TSE1/TSE2モードでのデジタル放送録画時間をHDD容量に換算した場合

\*6: TSE1モードでデジタル放送を録画時

\*7: High-Definition Multimedia Interfaceの略

• **Wooo** (ウー) は 次の3つの「Wo～」を意味しています。

(**W**onder—驚きがある。**W**orld standard—世界の新しい基準である。**W**orthwhile—高い価値がある。)

## ■お客様からの問合せ先およびカタログ請求先

お客様相談センター

電話: 0120-3121-11(フリーコール)

時間: 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)【年末年始をのぞく】

■製品紹介ホームページ 「日立Woooワールドホームページ」 URL: <http://av.hitachi.co.jp/>

以上

## <W37L-HR9000、W37L-H9000の主な特長>

### ■高画質技術

#### 1. 上下左右 178 度の広視野角を実現し、斜めから見ても美しい「IPS α パネル」を搭載

上下左右 178 度の広視野角を実現し、斜めから見ても美しい「IPS α パネル」を搭載しています。「IPS α パネル」は、IPS(横電界)方式の TFT 液晶で、視野角を広く確保でき、見る方向や白から黒までの全階調での色調の変化も少なく、どこから見ても自然な画像を表示できる特長があります。「IPS α パネル」は全方位でコントラスト 100:1 以上を確保した高性能を実現し、リビングルームなどでの多人数での視聴にも適しています。

#### 2. キレのある動画を表現する「倍速スーパーインパルス表示技術」を採用

日立独自の開発技術である「倍速スーパーインパルス表示技術」を採用することにより、動画応答性能を大幅に向上しています。1 秒間 60 コマの元の映像を 2 倍の 1 秒間 120 コマに変換し、液晶のもつ残像感(ホールド効果)を軽減し、さらに、映像と映像の間に黒い映像を挿入することにより、従来に比べ輝度を落とすことなく動画のボヤケを大幅に抑制し、スポーツなどの動きの速い映像も美しくなめらかに映し出すことができます。

#### 3. 画像処理エンジン「Picture Master HD」搭載

デジタルハイビジョン放送のデコーダーLSIと統合し画像処理能力を飛躍的に向上させた画像処理エンジン「Picture Master HD」を採用しています。

- (1)「リアルサンプリング」：ハイビジョン放送信号を画像処理部に直結入力することで、ハイビジョン放送(水平1,920×垂直1,080画素)のすべての情報をサンプリングし、高度な画像認識技術により、繊細で豊かな色再現を実現します。
- (2)「3次元デジタルカラーマネージメント」：複数の指定色を他の色に影響を与えることなく同時にコントロールし、それぞれの色合い・色の濃さ・明るさを調整し、美しく豊かに表現します。
- (3)「アドバンスダイナミックコントラスト」：ヒストグラム分析を使った画像認識処理技術により、シーンに応じた最適なコントラストと豊かな階調で表現します。
- (4)「動きベクトルI-P変換」：DVDなどの標準画質信号の、画像の動く方向を検知した高画質なプログレッシブ処理により、なめらかで美しい動画を映し出します。

### ■余計な接続は不要で、ボタンひとつですぐに録画できる(W37L-HR9000のみ)

#### 1. ハイビジョン画質でたっぷり(500GB相当分)録れるHDDレコーダー内蔵

搭載する日立グローバルストレージテクノロジーズ社製<sup>(\*)</sup>HDDの容量を従来機種の160GBから250GBに大幅アップしました。さらに、高効率ストリーム圧縮技術である「XCodeHD」を採用することにより、デジタルハイビジョン画質で約50時間(TSEモード時)録画可能とし(従来機種はTSモードで約16時間)、HDD容量に換算して約2倍にあたる500GB<sup>(\*\*)</sup>相当の長時間録画を実現しています。なお、LPモード(VHS画質)での録画であれば約181時間(120分VHSテープ90本分)、長時間録画のEPモード(VHS3倍モード画質)であれば最大約286時間の録画ができます。(各録画時間は目安であり、番組により録画時間は短くなる場合もあります。)

#### 2. HDDレコーダー内蔵で、操作が簡単

HDDレコーダーを内蔵しているため、レコーダーを外部接続する場合と比較し、ケーブル接続や外部入力への切り替え、リモコンの使い分けなど、面倒な操作は不要です。また、デジタル放送のEPG(電子番組表)を画面に表示してボタン操作することで録画予約をしたり、リモコンの「録画」ボタンひとつで、

すぐに録画できるなど、操作は簡単です<sup>(※3)</sup>。なお、今回のシリーズでは従来からの「録画」ボタンを2回押すと起動する「クイックタイマー機能」(30分から6時間で選択可能)に「番組終了まで」を追加し、使いやすさを進化させています。このほかにも、語学学習などに役立つ0.8倍速の「ゆっくり再生」や、録画した番組を素早くチェックできる音声付の1.5倍速の「早見再生」など、お客様の使い方に合わせて便利な機能も簡単な操作で行えます。

### 3. レコーダーとの接続も簡単な「Wooo で Link」を採用

HRタイプに内蔵されているHDDレコーダーに録画した番組をi.LINK経由で日立のデジタルハイビジョンHDD/DVDレコーダー「Wooo」(「DV-DH1000D」,「DV-DH500D」<sup>(※4)</sup>)のHDDに簡単にダビング/移動(ムーブ)する「Wooo で Link」機能を採用しています。テレビで録画した番組をHDD/DVDレコーダーを使ってDVDに保存するなど、日立「Wooo」シリーズの使いやすさを向上しました。

### 4. ストリーム高速処理ミドルウェア「HPSM」を搭載

内蔵HDDレコーダーへのデジタルハイビジョン番組の録画や再生に、日立独自のHDD制御技術「HPSM」(高性能ストリーミングマネージャー)を採用しました。デジタルハイビジョン映像の録画同時再生時のストリーム処理や、データ転送レートの管理などを効率よく制御し、HDDレコーダー操作時の応答性能を改善しています。

#### ■ダブルデジタルチューナー搭載で、多彩な使い方が可能

地上・BS・110度CSデジタルチューナーを2系統(地上アナログチューナーについても2系統)<sup>(※5)</sup>搭載しています。例えば、見たい番組が重なったときに裏番組をデジタルハイビジョンで録画しながら別の番組を視聴する、2画面機能を使うことにより2つのデジタルハイビジョン番組を同時に視聴する、さらには「録画予約」で録画<sup>(※6)</sup>が開始していても既に録画済みの番組を再生できるなど、多彩な使い方が可能です。

#### ■デジタル放送の番組情報に連動し、音場を自動的に切り換える「自動音声モード」

デジタル放送の番組情報として送られてくるジャンル情報(スポーツ・音楽・映画など)に連動して、スピーカーから再生する周波数特性やサラウンド効果を調整し、番組ジャンルにふさわしい音場を演出する、「自動音声モード<sup>(※7)</sup>」を搭載しています。大画面の迫力ある映像と合わせ、スポーツ観賞などの臨場感を盛り上げます。

#### ■省エネ&エコロジー対応

##### 1. 年間消費電力量の低減と省エネ設計

- (1) 環境への配慮として、本シリーズは「消費電力低減モード」や自動的に電源をオフする機能を搭載するなど、徹底した省エネ設計を推進することにより、年間消費電力量<sup>(※8)</sup>の低減を図っています。
- (2) 液晶パネルは約60,000時間<sup>(※9)</sup>の長寿命設計です。
- (3) テレビの切り忘れなどに備え、以下の省エネ機能を搭載しています。
  - ・「無信号電源オフ<sup>(※10)</sup>」  
無信号状態が10分継続すると、電源をオフする機能
  - ・「無操作電源オフ」  
リモコンなどの操作が約2時間無い場合に、電源をオフする機能
  - ・「ビデオパワーセーブ」  
ビデオ入力無信号状態でパネル部分への電力供給をカットする機能

## 2. JIS 規格「J-Moss」のグリーンマークに対応

今回の製品は、電気・電子機器に含まれる特定化学物質の含有表示について新たに日本工業規格(JIS)に制定された「J-Moss(\*11)」に対応し、規制対象物質である「鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・ポリブロモビフェニル(PBB)・ポリブロモジフェニルエーテル(PBDE)」の 6 物質の非含有(\*12)をあらわす「グリーンマーク」表示製品です。「Wooo」シリーズは今後も環境負荷の低減を図り、化学物質の削減・代替に向けて積極的な取り組みを行ってまいります。

### ■使いやすさの向上とユニバーサル設計

#### 1. リモコンの操作で画面の向きを変えられる「リモートスイーベル」

日立の薄型テレビの特長であるリモコンの操作で画面の向きが左右各 30 度変えられる「リモートスイーベル」機能は、別売のスイーベルスタンドとスイーベルラックから、お客様の設置場所に合わせて選ぶことができます。

種類	型式	希望小売価格 (税込)
37V 型用 スイーベルスタンド	TP-9000WST	31,500 円
37V 型用 スイーベルラック	TB-LSR3761	83,800 円

#### 2. 大型選局ボタンとポップアップ GUI で使いやすさに配慮

地上デジタル放送やBS デジタル放送など、見ている放送がすぐにわかる大型の液晶表示がついた「かんたんリモコン」を採用しています。使用頻度の高いチャンネル選局ボタンは大型サイズで黒をベースに視認しやすい白の文字印刷を採用し、上下のボタン間隔は4mm 確保するなど、ボタンの誤操作等を防止する設計です。また、デジタル放送の EPG(電子番組表)や操作メニュー表示の GUI は、選んだ項目や内容が周辺より少し拡大され浮き出してくる「ポップアップ表示」を採用することで、画面操作時の視認性を高めるなど、使いやすさに配慮しています。「W37L-H9000」には、すでにお使いの DVD レコーダーや HDD/DVD レコーダーを操作できるプリコード方式のボタンを採用し、テレビのリモコンで再生・スキップ・停止などの操作ができるので便利です。

#### 3. 2 系統の HDMI 端子を装備、将来の拡張性に配慮

ケーブル 1 本でデジタル映像・音声を接続できる HDMI 端子を 2 系統装備しており、すでに DVD プレーヤー・DVD レコーダーに採用され、将来的にはゲーム機・ホームシアターシステム・PC などへの採用が予想される次世代デジタルテレビ向けのデジタルインターフェースに対応し、将来の拡張性に配慮しています。

## <W37P-H90、W32L-H90、W26L-H90の主な特長>

### ■高画質技術

#### 1. 世界最高解像度「1080ALISパネル」(W37P-H90のみ)

ハイビジョン放送と同じ垂直方向1,080画素を持つ世界最高解像度<sup>(※13)</sup>の「1080ALISパネル」を採用し、デジタルハイビジョン放送の垂直方向の信号(1,080画素)を画素変換せずに表示しており、従来と比較して、さらなる高精細なハイビジョン映像を楽しむことができます。また、高輝度と高コントラストを確保し、力強く輝く白と暗部の階調表現とを両立させた高画質化を実現し(37V型 1300cd/m<sup>2</sup>・3000:1)、さらに赤色の発光特性を大幅に改善することで、目のさめるような「純赤」を再現し、色再現性能を一段と向上させています。

#### 2. 上下左右178度の広視野角を実現し、斜めから見ても美しい「IPS $\alpha$ パネル」を搭載(W32L-H90、W26L-H90)

上下左右178度の広視野角を実現し、斜めから見ても美しい「IPS $\alpha$ パネル」を搭載しています。「IPS $\alpha$ パネル」は、IPS(横電界)方式のTFT液晶であり、視野角を広く確保でき、見る角度による白から黒までの全階調での色調の変化も少なく、どこから見ても自然な画像を表示できる特長があります。「IPS $\alpha$ パネル」は全方位でコントラスト100:1以上と高性能を実現し、リビングルームなどでの多人数での視聴にも適しています。

#### 3. 画像処理エンジン「Picture Master HD」搭載

デジタルハイビジョン放送のデコーダーLSIと統合し画像処理能力を飛躍的に向上させた画像処理エンジン「Picture Master HD」を採用しています。

- (1)「リアルサンプリング」：ハイビジョン放送信号を画像処理部に直結入力することで、ハイビジョン放送(水平1,920×垂直1,080画素)のすべての情報をサンプリングし、高度な画像認識技術により、繊細で豊かな色再現を実現します。
- (2)「3次元デジタルカラーマネジメント」：複数の指定色を他の色に影響を与えることなく同時にコントロールし、それぞれの色合い・色の濃さ・明るさを調整し、美しく豊かに表現します。
- (3)「アドバンスドダイナミックコントラスト」：ヒストグラム分析を使った画像認識処理技術により、シーンに応じた最適なコントラストと豊かな階調で表現します。
- (4)「動きベクトルI-P変換」：DVDなどの標準画質信号の、画像の動く方向を検知した高画質なプログレッシブ処理により、なめらかで美しい動画を映し出します。

### ■地上・BS・110度CSデジタルチューナー搭載

地上・BS・110度CSデジタルチューナーを搭載し、高画質・高音質のデジタルハイビジョン放送の視聴や、データ放送や双方向サービスなどをお楽しみいただけます。

### ■高音質化技術

#### 1. デジタル放送の番組情報に連動し、音場を自動的に切り換える「自動音声モード」

デジタル放送の番組情報として送られてくるジャンル情報(スポーツ・音楽・映画など)に連動して、スピーカーから再生する周波数特性やサラウンド効果を調整し、番組ジャンルにふさわしい音場を演出する、「自動音声モード<sup>(※)</sup>」を搭載しています。大画面の迫力ある映像と合わせ、スポーツ観賞などの臨場感を盛り上げます。

## 2. 迫力ある音声を再生するスピーカーシステム

「W37P-H90」は、左右のスピーカー部に、独立したバスレフ方式の低音用ウーハー1個と、中高音用のミッドレンジ用スピーカーおよび高音用ツイータを配置した3Way6スピーカーシステムを搭載し、総合36Wの迫力ある音声出力を実現しました。「W32L-H90」は、テレビ本体の下部に音声出力総合20Wのアンダースピーカーを配置し、左右のチャンネルはバスレフ方式の中低音用ウーハーと高音用のスピーカーを使用しています。

### ■省エネ&エコロジー対応

#### 1. 年間消費電力量の低減と省エネ設計

(1) 環境への配慮として、本シリーズは「消費電力低減モード」や自動的に電源をオフする機能を搭載するなど、徹底した省エネ設計を推進することにより、年間消費電力量<sup>(※8)</sup>の低減を図っています。特に、「W32L-H90」では年間消費電力量139kWh/年と当社従来機種<sup>(※14)</sup>と比較し、約42%の削減を実現しています。

(2) プラズマパネル、液晶パネルとも約60,000時間<sup>(※9)</sup>の長寿命設計です。

(3) テレビの切り忘れなどに備え、以下の省エネ機能を搭載しています。

- ・「無信号電源オフ<sup>(※10)</sup>」  
無信号状態が10分継続すると、電源をオフする機能
- ・「無操作電源オフ」  
リモコンなどの操作が約2時間無い場合に、電源をオフする機能
- ・「ビデオパワーセーブ」  
ビデオ入力無信号状態でパネル部分への電力供給をカットする機能

#### 2. JIS規格「J-Moss」のグリーンマークに対応

今回の製品は、電気・電子機器に含まれる特定化学物質の含有表示について新たに日本工業規格(JIS)に制定された「J-Moss<sup>(※11)</sup>」に対応し、規制対象物質である「鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・ポリブロモビフェニル(PBB)・ポリブロモジフェニルエーテル(PBDE)」の6物質の非含有<sup>(※12)</sup>をあらわす「グリーンマーク」表示製品です。「W000」シリーズは今後も環境負荷の低減を図り、化学物質の削減・代替に向けて積極的な取り組みを行っていきます。

### ■使いやすさの向上とユニバーサル設計

#### 1. 大型選局ボタンとポップアップGUIで使いやすさに配慮

地上デジタル放送やBSデジタル放送など、見ている放送がすぐにわかる大型の液晶表示がついた「かんたんリモコン」を採用しています。使用頻度の高いチャンネル選局ボタンは大型サイズで黒をベースに視認しやすい白の文字印刷を採用し、上下のボタン間隔は4mm確保するなど、ボタンの誤操作等を防止する設計です。また、デジタル放送のEPG(電子番組表)や操作メニュー表示のGUIは、選んだ項目や内容が周辺より少し拡大され浮き出してくる「ポップアップ表示」を採用することで、画面操作時の視認性を高めるなど、使いやすさに配慮しています。「W37P-H90」、「W32L-H90」、「W26L-H90」には、すでにお使いのDVDレコーダーやHDD/DVDレコーダーを操作できるプリコード方式のボタンを採用し、テレビのリモコンで再生・スキップ・停止などの操作ができるので便利です。

#### 2. 2系統のHDMI端子を装備、将来の拡張性に配慮

ケーブル1本でデジタル映像・音声を接続できるHDMI端子を2系統装備しており、すでにDVDプレーヤー・DVDレコーダーに採用され、将来的にはゲーム機・ホームシアターシステム・PCなどへの採用が予想さ

れる次世代デジタルテレビ向けのデジタルインターフェースに対応し、将来の拡張性に配慮しています。

## ■本文注記

- \*1：日立グローバルストレージテクノロジーズ（本社機能 米国カリフォルニア州サンノゼ市、取締役会長兼CEO 中西宏明）
- \*2：TSE1/TSE2 モードでのデジタル放送録画時間を HDD 容量に換算した場合
- \*3：D 端子・HDMI 端子入力からの録画はできません。
- \*4：5 月中旬発売済みの「DV-DH1000D」、「DV-DH500D」が対応製品
- \*5：地上アナログ、地上デジタル、BS・110 度 CS デジタルのチューナーを搭載した一体型チューナー合計 2 個
- \*6：タイムシフト録画の状態をのぞく
- \*7：メニュー画面の各種設定、音声モードで「オート」選択時に有効
- \*8：年間消費電力量は省エネ法基準による
- \*9：液晶パネルは、バックライト輝度半減までの目安時間。プラズマパネルはパネル輝度 40%到達までの目安時間。
- \*10：地上アナログ放送に対応
- \*11：J-Moss (JIS C 0950)：電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法  
(The marking for presence of the specific chemical substances for electrical and electronic equipment)
- \*12：JIS C 0950 に規定する除外項目をのぞく
- \*13：37V 型プラズマテレビの解像度において(2006 年 8 月現在、日立調べ)
- \*14：当社従来機種「W32-L7000+AVC-H7000」との比較

## ■他社商標注記

- ・i.LINK はソニー株式会社の商標です。WOW、TruBass、TruSurround は SRS Labs, Inc. の商標です。
- ・BBE は、BBE サウンド社が特許を獲得している音響改善技術です。
- ・HDMI (High-Definition Multimedia Interface) は HDMI Licensing LLC. の商標です。



## 〈主な仕様〉

### 1. 地上・BS・110度CS デジタルハイビジョン液晶テレビ

型式	W37L-HR9000	W37L-H9000	W32L-H90	W26L-H90
表示サイズ (幅×高さ、対角)	82.0×46.1cm、94.1cm		69.8×39.2cm、 80.1cm	57.6×32.4cm、 66.1cm
表示方式	IPS方式 (IPSαパネル)			
表示画素数 (水平×垂直)	1,366×768			
画素ピッチ (水平×垂直)	0.60×0.60mm		0.51×0.51mm	0.42×0.42mm
輝度 (パネル単体)	500cd/m <sup>2</sup>			
視野角 (JEITA 準拠)	178度			
受信チャンネル	地上デジタル 000-999 (CATVパススルー対応) BS デジタル 000-999 110度CS デジタル 000-999 (右旋円偏波) 地上アナログ VHF : 1-12ch UHF : 13-62ch CATV : C13-C63			
ダブルデジタルチューナー	○	○	—	—
HDD レコーダー機能 (HDD 容量他)	○ (250GB/XCode HD)	—	—	—
音声出力 (JEITA 準拠)	総合 20W			
スピーカー	(12.0cm X 6.0cm) × 2		(6.5cm X 9.2cm + 6.5cm ツイーター) × 2	(12.0cm X 6.0cm) × 2
サラウンド他	WOW (TruBass、SRS-3D)、Tru-Surround 5.1、BBE			
入出力端子	HDMI 入力端子	2		2
	D4 入力端子	2		2
	S2 ビデオ入力	3		2
	ビデオ入力	4		3
	モニター出力	1		1
	サブウーハー出力	1		—
	i.LINK (DV 入力対応)	1		—
	光デジタル音声出力	1		—
	電話回線接続端子	1		1
	IR コントローラー	2		2
ヘッドホン出力	1		1	
LAN 端子 (10BASE-T/100BASE-TX)	1		1	
SD/MMC カードスロット	1		1	
アンテナ入力端子	VHF/UHF 入力 × 1		BS/CS-IF 入力 × 1	
消費電力 (待機時)	198W (0.5W)	178W (0.5W)	145W (0.5W)	110W (0.5W)
年間消費電力量 (省エネ法準拠「スタンダード」で測定)	197kWh/年	171kWh/年	139kWh/年	112kWh/年
本体外形寸法: 幅×高さ×奥行	94.9×66.4×12.1cm		82.2×59.1×11.5cm	67.0×48.3×11.2cm
テレビ本体+スタンド寸法: 幅×高さ×奥行	94.9×72.6×36.5cm		82.2×65.3×36.5cm	67.0×53.1×25.5cm
本体質量 (スタンド込)	24.6kg (30.5kg)	23.8kg (29.7kg)	20.2kg (24.8kg)	12.2kg (14.0kg)
リモートスイーベル	○(ラック/スタンド別売) *		— (固定式スタンド付属)	

\*: 設置に際しては別売のスイーベル/ラック等が必要です。

## 2. 地上・BS・110度CS デジタルハイビジョンプラズマテレビ

型式	W37P-H90	
表示サイズ (幅×高さ、対角)	81.4×44.8cm、93.0cm	
表示方式	ALIS方式 (1080ALISパネル)	
表示画素数 (水平×垂直)	1,024×1,080	
画素ピッチ (水平×垂直)	0.80×0.42mm	
輝度 (白ピーク、パネル単体)	1,300cd/m <sup>2</sup>	
受信チャンネル	地上デジタル 000-999 (CATVパススルー対応) BS デジタル 000-999 110度CS デジタル 000-999 (右旋円偏波) 地上アナログ VHF : 1-12ch UHF : 13-62ch CATV : C13-C63	
音声出力 (JEITA準拠)	総合 36W	
スピーカー	(16X3.5cm、2cmφツイーター) × 2、(6.6cmφパスレフ方式) × 2	
サラウンド他	WOW (TruBass、SRS-3D)、Tru-Surround 5.1、BBE	
入出力端子	HDMI 入力端子	2
	D4 入力端子	2
	S2 ビデオ入力	2
	ビデオ入力	3
	モニター出力	1
	電話回線接続端子	1
	IR コントローラー	2
	ヘッドホン出力	1
LAN 端子 (10BASE-T/100BASE-TX)	1	
SD/MMC カードスロット	1	
アンテナ入力端子	VHF/UHF 入力 × 1 BS/CS-IF 入力 × 1	
消費電力 (待機時)	289W (0.5W)	
年間消費電力量 (省エネ法準拠「ワット」で測定)	232kWh/年	
本体外形寸法: 幅×高さ×奥行(下部最大奥行)	104.9×56.6×10.3cm(11.3cm)	
テレビ本体+スタンド寸法: 幅×高さ×奥行	104.9×63.1×36.5cm	
本体質量 (スタンド込)	28.7kg (33.3kg)	
リモートスイーベル	— (固定式スタンド付属)	

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---